

# シン ジー放談

ジジ-1: ウエスギ  
ジジ-2: タナカ

Shin Jiji Jiji

**タナカ** ヤマケイの引退に伴い、当コーナーは今後、副編集長のウエスギと共にやっていくことになりました。

**ウエ** よろしくお願いします。

**タナカ** さつそくだけど、4月の記念について振り返っておこうか。といっても、今月号はゴールデンウィーク進行に伴って、締切が早いのので現段階では2つしか終わっていないので、そこはご了承ください、と。

**ウエ** やっぱり津周年で菅章哉が勝ったのは、みんなが喜んだんじゃないかなあ。

**タナカ** うんうん。

**ウエ** 遠藤エミがクラシックで勝った時と同じくらい、見ているファンも感情移入して応援したんじゃないかなって。

**タナカ** 人気がある選手だからね。

**ウエ** 津で勝つあたりもまたドラマ性がある。というのは、3月に引退した矢後剛さんがチルト3度で津周年を優勝したでしょ。

**タナカ** ああ、2号艇だったけど6コースに出てまくって勝ったんだよね。

**ウエ** 勝ち方自体は全然違うけど、菅も同じチルト3度使いとして思いをはせるところがあったんじゃないかなって。

**タナカ** あるかな? だって矢後さんが勝ったのは05年。菅のデビューは09年だから、選手になる前の出来事だよ。

**ウエ** そっか。でも阿波勝哉あた

りから矢後さんが記念で勝った話は聞いていたんじゃない?

**タナカ** まあその辺はあえて確かめずに妄想のままにしておいた方が楽しいか(笑)。

**ウエ** ハハハ。津って本来はインがものすごく強い場だから、チルトをハネる選手には勝ちづらいレース場でしょ。そこで一矢報いるというか、勝ったことにより価値があるよね。

**タナカ** そうだな。

**ウエ** 菅は1月に下関周年でも優勝していたよね。そろそろ記念を勝ってもいい頃合いかも、と思う一方でこういう戦法の選手はなかなか勝ちきれないんだよなって思いついて...

**タナカ** 23年9月の唐津周年優勝戦Fのペナルティーで、去年は一度も記念を走っていなかったわけだよな。それを考えれば思ったより早かったなって、オレは感じた。

**ウエ** 伸びをつける選手は、記念やSGでは王道ではなく目立つ脇役みたいな存在だったとは思うけど、結果を残せたことの意義は大きいでしょ。

**タナカ** ファンは大いに喜んだだろうね。

**ウエ** 水神祭を見ていると、選手からも愛されているというのがよく分かった。

**タナカ** 確かに(笑)。

**ウエ** 表彰式前に水神祭をやるって前代未聞じゃないかな(笑)。

**タナカ** 津は地区選の時に天候が

荒れて中止、中止...と散々だったから、明るい話題を残せたのは良かったんじゃない。

**ウエ** ただその散々...が今度は宮島周年を襲った、と。

**タナカ** 最終日10レースまでやって、中止だもんなあ。

**ウエ** 残りたった2レースだけだからねえ。山口剛がSNSに選手班長として、しかも優出したひとりととしての複雑な心境を吐露していたけれど...

**タナカ** 1号艇だったのが中野次郎。GIの優勝は15年が最後だっただけに...

**ウエ** もちろん勝てたかどうかなんて分からないけど...

**タナカ** 山口のSNSには、中野から自分のことを気にしないで判断してくれと言われていたと書いてあった。人の良い中野らしいなと思った。

**ウエ** もし中野じゃない人が1号艇だったら、ゴネたりしてたのかな(笑)。

**タナカ** それはないだろうけど、もし西島義則が1号艇だったら、中止の判断を下すのは躊躇したかもしれないよね(笑)。

**ウエ** ハハハ(笑)。ところで賞金は3着相当くらいもらえるけれど、オーシャンカップの点数はもらえないんだってね。

**タナカ** へえ、そうなんだ。

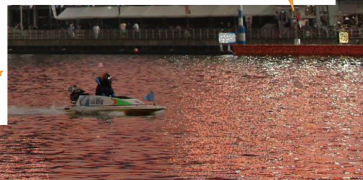
**ウエ** 加算されるのは出場ポイントだけで、優勝戦のポイントはないことになるみたい。

シン

# 放談

## 👉 今月のお題

- ・菅章哉が待望のG I初優勝！
- ・若松クラシックを振り返る！
- ・ジジー、ルール改正に物申す



**タナカ** それはけっこうデカいな。

**ウエ** 中野は宮島周年参加でオーシャンの選考順位は80位くらいだった。もし優勝していたら…、あ、ボーダー超えてたのか。

**タナカ** それは痛すぎ！

**ウエ** 6号艇だった筈原亮も完走すればボーダー超えてたっぽい。

**タナカ** 仕方ないことではあるけれど、けっこう影響したんだな。全然関係ないけど、ももクロの春の一大事というライブイベントを新潟県新発田市の屋外会場でやる予定だったのが、強風で中止になったそうだよ。会場横の仮設トイレが風で倒れている写真を見た。最近の天気荒れ方はひどいね。

**ウエ** まさに春の嵐。

**タナカ** オーシャンカップという、新設されることが決まった時に、ちょうど川崎智幸に取材してたのね。自分のためのSGができたって喜んでいたので思い出す。

**ウエ** あー、記念優出名人だったもんね。

**タナカ** そうそう。

**ウエ** その後は記念優出名人からSG優出名人になっちゃった。

**タナカ** 川崎はオーシャンカップとグラチャンに何回出てる？

**ウエ** オーシャンが15回、グラチャンが18回。かなり出てるな。第1回オーシャンカップでは優出しているんだね。

**タナカ** 自分のための大会で結果も残したんだね。いい話だ(笑)。話を戻すけど、G Iの優勝戦が当

日に途中までレースを開催して中止となったのは95年7月の徳山周年以来だったそうだ。約30年ぶり。記憶になかったわけだ。

**ウエ** へえ。

**タナカ** 振り返ることのできる記念が少ない分、若松クラシックも振り返っとくか。

**ウエ** 5日目と最終日の2日間、現地に行ってたけど、とにかくこの大会は地元西山貴浩のための大会って雰囲気ではなかった。

**タナカ** いつもSGではエンジン抽選運が悪い西山が、評判機をひいたというのもあったしね。

**ウエ** 本人の姿も明らかにいつも以上に鬼気迫る雰囲気を出していた。ともかく今回の若松は上位機が10基くらいあって、その中のどれかを引いてないと厳しかったというのがある。佐藤隆太郎のエンジンは2連対率自体は高くないけど評判は良かったし、優勝戦のメンバーはまさに評判機を引いた選手ばかりだった。

**タナカ** 西山と佐藤は4日目に明暗を分けたね。

**ウエ** そうそう。6Rで2着になった佐藤がその時点で得点トップに立ったけれど、8Rで西山が3着以内だったから逆転トップ。

**タナカ** 3着で同点だけど1着3回の西山が上位になるからね。

**ウエ** ところがその8Rで西山が惜しくも4着。本人は4着に残れただけでも運が良かったと後でコメントしていたけれど…。まあ、

西山はメモリアルでリベンジって機会をうかがっているでしょ。

**タナカ** 西山は2月にFをしていたのでその影響も少しはあったと思う。メモリアルはFなしの万全な状態で臨んでくるんじゃないか。

**ウエ** うんうん。で、優勝した佐藤隆太郎に話を移すと、肝が据わっていたなと思った。緊張感があったと思うけど…。

**タナカ** なにしろSG初優出、しかも1号艇だからね。

**ウエ** それであのレースをできるんだから、素直に賞賛を送りたいな、と。

**タナカ** そうだね。スポーツ紙の記事で読んでほんわかしたんだけど、佐藤の大師匠にあたる渡辺千草(※佐藤の師匠の長田頼宗の師匠が渡辺)は、佐藤が小さい頃にお風呂に入れてあげたこともあるそうだよ。

**ウエ** へえ、なんで？

**タナカ** 佐藤は若くして亡くなった飯倉郁子さんの甥っ子だそうで、渡辺は佐藤の両親とは知り合ってたんだとか。飯倉さんは渡辺の1期下、日高逸子と同期だった。

**ウエ** へえ。いろんなつながりがあるんだねえ。

**タナカ** つながりという意味では同期の関浩哉の活躍が佐藤にとって刺激になっていたと思う。

**ウエ** 関、仲谷颯仁、豊田健士郎、野中一平、権藤俊光…、なかなか魅力的なメンツだよな。1期先輩の114期が目ざされがちだった



けど…。  
**タナカ** 114期は羽野直也、村松修二、松尾拓らがいて女子も中

村桃佳に倉持利々と目立ってる。

**ウエ** 今年は115期が勢いに乗るかもね。

**タナカ** 言っちゃえば佐藤の優勝は番狂わせの類いなんだろうけど、それが今年の初SGで起こったのは、今後の展開を面白くさせたんじゃないかと思う。実力者がどう巻き返していくのか、それとも今年は一気に世代交代が起こるのか。

**ウエ** 確かに。クラシックの話はこのあたりで終えて、今回はルール改正の話に振れないわけにはいかないかな、と。

**タナカ** 5月から変わるね。

**ウエ** 優勝戦に関して言えば、F2は絶対にできないってなる。

**タナカ** 2本目のFが20点から30点に変わった上に、優勝戦だと50点という事故点が付けられることになった。

**ウエ** これではもう、F持ちの選手は優勝戦で早いスタートはいけないでしょ。ここところSGや記念の準優、優勝戦でのFの罰則の強化というのはあったけれど、今回のルール改正は全選手に関わってくるから、影響の度合いが違うな、と。実際に何人かの選手に話を聞いてみたけれど、みんな言いたいことがありそうな感じだった。

**タナカ** そうだろうね。

**ウエ** 事故点の増加でレディースチャンピオンやヤングダービーの出場権への影響は大きくなりそうだし、事故点オーバーでB2級と

いう選手もこれまで以上に出てくる。事故点で縛るというやり方はどうなのかなあ、と。

**タナカ** 運営側としては、罰則を強化することで事故を減らすというのを考えているわけだよね。でもそれによつて魅力的なレースは減るかもしれない。このことをやや軽視しているようには感じてしまうな。

**ウエ** うんうん。

**タナカ** その前のSG優勝戦Fで2年SGから選出除外というののも、スター選手を2年もSGで走れなくするのはどう考えてもおかしいという声を上げる人もいたわけだよ。でも今回はさらにその流れを助長するようなルール改正となった。つまりこういう声は残念ながら届かなかつたということ。

**ウエ** ファンはこれまであまり事故点を気にすることってなかったのかもしれないけれど、さすがに今後は気にしないといけなくなるよね。おそらくA1級やA2級のボーダーも下がると思うんだけど、それでいいのかっていう気持ちもある。今回ひまひまちゃんがある辺のことを書いてくれるみたい。

**タナカ** 気になる方はそちらを読んでもください。もうひとつ、A2級の最低出走回数を70回から80回、B1級は50回から65回と大きく増やした。これは途中帰郷が多いからみたいなことが言われているけれど…。

**ウエ** 最近、途中帰郷が目立つと

いうのは確かではある。

**タナカ** ただ、コロナとかあつて、体調が悪い選手をそのまま走り続けさせる方がいいのかということとは当然、以前よりはシビアに考えるべきだろう。そもそもあつせん人数を増やすとか、他の対応策は考えられないのかね。

**ウエ** うん…。調べれば、調べるほど、途中帰郷が多いなつていうのは事実としてあるから…。

**タナカ** これは内輪話だけど、取材のセッティングをしていても、取材日間近になつて追加が入つたからと仕切り直しになるケースが以前よりも増えている実感は確かにある。

**ウエ** でしょ。これは悩ましい問題だよな(苦笑)。

**タナカ** ルール改正となる5月以降、この手の話が減るのか、それとも変わらないのか、これはしばらく様子を見ていくほかないか。

**ウエ** そんな内輪話はともかく、ファンにとつてもルール変更がどうレースに影響していくのか、しばらくは冷静に見極めていく必要があるだろうね。

**タナカ** ただまあ、こうした環境の変化は、純粹に舟券を買う立場から言えば、チャンスになる可能性はある。

**ウエ** オレはいち早く気づいてたつて、後から言いたいね(笑)。少なくとも読者にはそうなつてほしいと祈りつつ、今月はこのあたりで終わりにします。